

第 1 6 期 決 算 公 告

広島県広島市南区宇品神田二丁目 9 番 4 号
株式会社ビー・スマイル
代表取締役 米崎 宏一

貸 借 対 照 表

(平成 29 年 3 月 31 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	28,186	流動負債	51,971
現金及び預金	632	一年以内返済関係会社長期借入金	5,040
未収入金	—	一年以内短期リース債務	751
売掛金	25,176	未払費用	5,392
前払費用	115	未払法人税等	182
関係会社短期貸付金	707	関係会社短期債務	105
繰延税金資産	1,543	関係会社短期借入金	36,000
その他流動資産	10	賞与引当金	4,500
固定資産	122,409	固定負債	39,273
有形固定資産	118,821	関係会社長期借入金	27,320
建物	142,315	長期リース債務	2,881
建物付属設備	88,236	預り敷金	9,072
構築物	5,414	負債合計	91,245
工具器具備品	1,198	純 資 産 の 部	
減価償却累計	▲118,344	株主資本	59,350
無形固定資産	3,364	資本金	50,000
ソフトウェア	3,480	利益剰余金	9,350
無形減価償却累計	▲116	その他利益剰余金	9,350
投資その他の資産	224	繰越利益剰余金	9,350
長期前払費用	144	純資産合計	59,350
長期繰延税金資産	36		
その他投資	44		
資産合計	150,595	負債・純資産合計	150,595

個 別 注 記 表

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 固定資産の減価償却方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

法人税法の規定による定率法（ただし、平成10年4月1日以降取得の建物〔建物付属設備を除く〕および平成28年4月1日以降取得の建物付属設備、構築物については定額法）を採用しております。

(2) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとする定額法を採用しております。なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が、平成20年3月31日以前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

2. 引当金の計上基準

賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額のうち当期において負担すべき額を計上しております。

3. 収益および費用の計上基準

収益は実現主義により、費用は発生主義により計上しております。

4. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜き方式によっております。

II. 当期純利益金額

当期純利益の金額 ▲4,495 千円